

領域	対象	評価の観点	ご意見・ご提言
		総括	<p>学生が地域と合同の防災訓練やまちづくりボランティアフォーラムなどを通じて、地域との連携を強化し、社会の一員として主体的に行動できるスキルを身につけることが求められます。卒業後にそれぞれの地域で活躍できる人材を育成するために、特別講義や公開講座、文化祭等、地域の人々と関わる授業や交流を充実させ、社会の変化を敏感に捉え、自ら行動を選択できる力の情勢に力を入れてください。また、認可保育園に移管されますが、フルサービス（未満児、長時間保育等）の保育園となることを最大限に活かし、学びの質の向上をお願いします。</p>
教育活動	教授	保育・介護現場が抱えている現在の課題に対応する学習の機会を提供したか。	<p>特別講義、公開講座等を通じて、福祉や社会課題に対処する力を養うという学校のコンセプトが明確になってきました。今年度は、新聞記事も多く目にして、地域とのかかわりを重視した授業やそのような活動を積極的に取り組む姿が見られました。</p>
		保育実習室を最大限に活用し、保育現場のスキルの定着に努め、実践力に繋がる学習となったか。	<p>○保育実習室の園児が、学生や先生など幅広い年代の方と関わることで、子どもの感性や自己肯定感を高める保育に繋がっています。子どもたちが常に近くにいるこの学校の特色を、さらに充実させ、福祉大学校の良さを様々な場面でアピールし、地域に、より根差した学校となるよう願っています。</p> <p>○4月（令和6年4月1日から）からは、認可保育園（クローバー・ホールディングス）に移管します。保育演習で子どもと関わる時間は、他の養成校より多くあり、今後も一番大切にすべきものです。未満児のニーズも多いので、フルサービスになれば、もっと大きな可能性を秘めています。諏訪市のパンフレットに保育情報が掲載されて、口コミで広がり、知名度を上げてほしいと思います。メディア発信と諏訪市の関係を再構築してほしいと思います。</p>
		体験活動等により、豊かな感性を養う広い視野から社会と自分の行動を学び得る機会の提供に努めたか。	<p>○諏訪地域の美術館等の見学について、小学校で行ったことがある学生でも、何年か経てば新たな発見があるかもしれませんが、インパクトはあまり感じられません。そこで、時代に即したアプローチを考えてみることをお勧めします。例えば、映画の聖地巡礼など、観光スポットを訪れるなど、少し工夫を加えてみることで、この地域の魅力をより深く感じることもできません。</p> <p>○文化祭で各学年の学習成果を発表しましたが、もう少し視覚的な要素を取り入れて、より立体的で魅力的な発表の工夫があるとよいと思います。</p>
課外活動		社会を構成する一員として、社会課題を意識し、主体的な行動に繋がる指導をしたか。	<p>合同の防災訓練やまちづくりボランティアフォーラムなどを通じて、地域活動に参画する機会が増えています。学生が社会の一員として主体的に行動できることは非常に重要です。卒業後、それぞれの地域で活躍できるように指導されることを期待しています。</p>
学校運営	学生募集	本校の魅力を明快かつ適切に発信し、志の高い学生の応募に繋がったか。	<p>文化祭や卒業記念音楽会などの学校行事は、学生たちにとって大きな成長の機会であり、学生の魅力を広く発信する場でもあります。保護者や園児の家族だけでなく、中高校生にも足を運んでもらうために、メディア（SNS、新聞、テレビ等）の活用を工夫してください。</p>
	施設運営	快適かつ安全に学べる環境の維持に取り組んだか。	<p>建物が年数を重ね、現代の学生生活に追いついていないのは、致仕方ないことと思いますが、トイレの水まわり、冷暖房システム、音漏れなど、可能な限り環境改善をお願いします。</p>